

参加システム

2025 市民社会を拓く理論と実践のために

1

月号 Vol.25 No.1 (通算 156号)



誰でも思い思いに過ごすことのできる場「おからんこいひあはぼ」に集う子どもたち

あすの視点	政治のゆくえ	杉田 敦	2
紙上討論	＜2024 米の品薄から考える「主食」としての米の行方＞ 2024 米の品薄から考えるコメの行方	鈴木宣弘	3
	作り続けられ食べ続けられる「コメ」の価値	池田恒紀	4
活動紹介	2024 年度訪米ミッション参加報告	籠嶋雅代	5
寄稿	死後事務のプランニングが求められている	杉山典子	6
講演抄録	地方分権の意義とその逆行を問う	上林得郎	7
かながわ時評	隣人に学び、民主主義をつくる	三浦一浩	10
書評	『フランス人記者、日本の学校に驚く』 西村カリン 著	勝田万里子	11
	『裏金国家』 金子勝 著	佐野めぐみ	

【市民事業・ローカルパーティ情報】

- 生活困窮者自立支援全国研究交流大会に参加して 生活クラブ生協 12
- “自由時間”を過ごせる場の発足から1年、今思うこと おからんこいひあはぼ 12
- 地域に広がる複合福祉施設「ポラン幸」 福祉クラブ生協 13
- 政策を深める～女性支援新法の学びから～ ふくおか市民政治ネットワーク 14
- 二元代表制を踏まえ、市民自治に根差した市政を 市民ネットワーク北海道 14
- 「2025 東京政策」～東京で「生きる」を支える～ 東京・生活者ネットワーク 15

事務局コラム：野党（Opposition Party）は歴史を変えられる 16